

日本航空宇宙学会オンラインジャーナル Aerospace Technology Japan ISTS特集号投稿規定
(平成21年7月17日 日本航空宇宙学会理事会、平成21年8月27日 宇宙技術および科学の国際シンポジウム組織委員会委員長会議にて承認)

1. 日本航空宇宙学会 (JSASS) 論文集編集委員会は、宇宙技術および科学の国際シンポジウム (ISTS) プログラム委員会と共同して英文オンラインジャーナル「Transactions of JSASS, Aerospace Technology Japan」のISTS特集号 (以下ISTS特集号と略記) を査読論文集として刊行する。ISTS特集号には以下の副タイトルをつける。
“ISTS Special Issue: Selected papers from the **th International Symposium on Space Technology and Science” (“**th”はISTSの当該大会回数を示す)
2. JSASS論文集編集委員会とISTSプログラム委員会は、ISTSにおいて発表された論文のうち著者がISTS特集号への投稿を希望した論文を審査する。
3. 論文は、“Original Paper”あるいは“Topics”として刊行される。論文の採択は以下に示す評価基準に基づいて行われる。
 - JSASSが刊行する論文集として適切な水準に達していること
 - 宇宙技術、宇宙科学、あるいは宇宙開発に関連した成果で、次のいずれかに該当するもの
 - “Original Paper”は、独自の新規性があり、一定の科学的あるいは工学的成果があること
 - “Topics”は、科学的あるいは工学的有用性があること、あるいは、社会的貢献度にすぐれていること
4. 論文が採択された第1著者は掲載料(25,000円)を支払うものとする。
5. 投稿論文の第1著者は必ずしもJSASS会員である必要はない。ただし、非会員の場合には通常会員(正会員、第1著者が学生の場合は学生会員)の年会費相当額を第4項の額に上乗せして支払うものとする。この追加料金を支払った第1著者は、論文刊行後1年間にわたってJSASS刊行のオンラインジャーナルを閲覧できる権利がJSASSによって与えられる。
6. 原稿はISTS特集号用指定様式**に従って作成されたものでなければならない。この指定様式に従って作成された原稿は、著者によりPDF ファイルへ変換されるものとする。原稿作成方法の詳細は、ISTS特集号用指定様式を参照すること。PDF ファイルの解像度は600 dpi を推奨、ファイルサイズは原則3 MByte を上限とし、シンボル、スペース等のフォント埋込みは、すべて著者責任にて行うこと(日本語フォントを使用しないこと)。なお、ISTS特集号用指定様式は、Aerospace Technology Japan本誌のそれとは編集上の理由で若干の差異があるため、ISTS特集号への投稿者は必ずこの指定様式を使用すること。

著者から提出された原稿がそのままオンラインジャーナルとして掲載されるため、原稿はISTS特集号用指定様式に厳密に従って製作されたものでなければならない。原稿の様式に不備があると掲載否になる場合がある。

** JASSホームページ<http://www.jsass.or.jp> あるいはISTSホームページ<http://www.ists.or.jp> からダウンロード可能

7. ISTSにおいて前刷り論文を発表し、かつそれをISTS特集号に投稿することを希望する著者は、前刷り論文をISTSホームページにアップロードする際に、投稿の意思を明示する必要がある。

8. 図表を含めた論文の制限ページ数は6ページとする。原稿ファイルサイズ容量の制限を超えない限り、カラーの図、表ならびに写真を掲載することが可能である。ただし動画やいかなる種類のソフトウェアを原稿に添付することは認めない。論文内容を明確化したいときに限って制限ページの6ページを超えることは許されるが、いかなる場合も10ページを超過してはならない。

9. 採択された論文は、Aerospace Technology Japan本誌と同じくオンラインジャーナルとして電子的に科学技術振興機構殿による「科学技術情報発信・流通総合システム」(略称J-STAGE)により掲載される(<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/tstj>)。別刷りは作成されない。

10. ISTS特集号に掲載された論文の著作権はJSASSならびにISTSに帰属する。著作権は以下のようにな論文毎になされるものとする(yearには刊行年が表示される)。

Copyright© year by the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences and ISTS. All rights reserved.

11. 論文はISTS前刷り論文とISTS特集号掲載論文の2種の形態で刊行される。ISTS特集号に論文として刊行された後でも、ISTS前刷り論文はISTSホームページ上でアーカイブとして公開され続ける。

12. ISTS特集号に発表されたOriginal Paperを和文オンラインジャーナル「航空宇宙技術」に重複して投稿することができる。なお、重複投稿は、特に学会が認めた場合を除き、ISTS特集号への掲載後6ヶ月以内に限り、受け付けるものとする(論文表紙に重複投稿の旨と掲載済み論文集の発行巻号を明記すること)。重複投稿は「航空宇宙技術」誌に定められた評価基準に基づいて審査される。

13. ISTS特集号への原稿受理年月日は原稿がISTSホームページで受け付けられた日とする。ISTS前刷り論文として投稿されただけでは、ISTS特集号掲載論文への投稿とはみなされない。

14. 本投稿規定に定められていない事項については、「日本航空宇宙学会論文集投稿既定」に従うものとする。

付記： 投稿原稿のPDF形式ファイル作成時の注意事項

1. PDF形式に変換する場合は、Adobe Acrobatの使用を推奨する。
2. Version 1.5 (Acrobat 6.0) pdf形式を推奨する。
3. ブックマークを作成しないこと。
4. セキュリティの指定は一切行わないこと。